

経団連 十倉会長様



土光さんはきっと、
泣いておられます。

車を使わず電車通勤、エレベーターを使わず階段を歩いて経費節減に努められた「めざしの土光さん」から見たら、国民の生活を困窮させ、裏金サイクルを回し続け、私利私欲に走る現状の経団連様をどう思われるでしょう？

経団連様は、日本を代表する企業のトップの大集団であり、一市井人が説得できるはずもなく、自覚を促していく手法しかありませんが、正しい方向性を示すことで、いつかどこかで、「このままではいけない」と思っていただけの経営者様が増え「土光さんが意図された国民のための」経団連様の改革につながることを期待しております。

<経団連様の進むべき道>

経団連を構成する各メンバー企業にて、技術や経営革新によって利益を追求すればよく、経団連様としては、順調な日本の技術の進歩や経済成長を願い、国民の暮らしがよくなるために（政府に政策の答申をする等）ご尽力をされるべきです。

例えばメンバー企業が過度な利益追及で、長時間労働を強たり、談合や賄賂を贈るなどの違反行為がないよう、経団連様を構成する各企業間様で、互いに厳しくチェックし合うような感じ、あるいはどうしても収益が上がらないメンバー企業様には、経験豊富な企業からのアドバイスや人材の支援を行い、必要に応じ、リストラ対象者をメンバー企業様にて分担して引き受けるような親密な相互依存&協力関係の感じがよいと考えております。

<裏金サイクルの二つ目の問題点はより深刻>

裏金サイクルの問題点の一つ目は、献金（裏金）による無益な発注や補助金により、予算が膨らみ、増税（30年で約2倍）による貧困・少子化（30年で未婚率が5倍増）であり、とても大きな問題点ではありますが、二番目の問題点は（目に見えなにくいのですが）より深刻で、30年前は世界一の通信技術を誇っていた NEC 様が、5Gの技術では大きく後れをとり、5Gの基地局を受注したものの、サムソンの力を借りなければなりませんでした。

すなわち、あまり表面化しませんが、裏金サイクルにより、「**技術マインドの低下あるいは喪失**」につながっており、献金をしさえすれば、発注や補助金をもらえるので、NEC 様は 5Gの技術に関しても莫大な金額の政府からの援助を受けておりますが、それでも、否、それゆえに、サムソンやファーウェイの技術力には遠く及ばない状況となっています。（特許件数の圧倒的な差あり）

＜経団連の今後の望ましい行動＞

（裏金サイクルを回し続け）日本が凋落した（国際競争力 38 位）要因を取り除きながら、また商業ベースの再開発を見直しし、カーボンニュートラルや防災（地震・津波による死者数 0 を目指す等）を強く意識した再開発、すなわちスマート都市構築に切り替え、大きく後れをとりつつある総合産業インフラ技術としての **AI 技術の強化**をせねばならないと考えています。

↑日本のあらゆる産業分野において、AI 技術の超強化が必要ということです。

＜日本が凋落した（国際競争力 38 位）要因を取り除く＞

まず裏金サイクルをストップせねばなりません、もし献金を続けるならば「経団連に所属するメンバー企業様には献金の見返り発注・補助金を要求せず、**献金の見返りと受け止められる可能性のある発注や補助金ならば辞退をすべき**」と経団連の各メンバー企業様にご通達されますことを切にお願い致します。

この施策により、**見返り発注や補助金に頼らない、本来の技術マインドをとり戻した、国際競争力のある力強い企業群に生まれ変わる**とみております。

＜次世代に責任を押し付ける原発行政の収束のお願い。＞

福島第一原発の処理水の海洋放水は国際モラル違反ですので、すぐにお止めください、処理水のタンクを置くエリアを広げることで、100 年でも蓄積が可能です。

また、高濃度放射性物質が地下水に流れ込んでおり、将来的に海に流れ出し、付近一帯が死の海になる可能性があり、第一地下水脈までの隔離が必要です。

（まず、付近一帯の地下水の放射線の濃度を測定し、公表すべきです。）

今後の対応方法について、以下の URL に書いておりますのでご参照下さい。

https://www.garden-field.com/_files/ugd/954e39_e1a3656e56b14033a78e415d4aa44fb1.pdf

また、原発に頼らずとも、木造人工島の各種大型**水車発電**の再エネ機器等で、カーボンニュートラルの達成は十分可能ですので、短期的な利益の為に、将来に禍根を残すような原発は、安全性に十分考慮しながら収束をお願い致します。

＜スマート都市構築のお願い＞

人口減時代に、商業ベースの再開発をしていたら、空き家・空き店舗・空きオフィスが増加してしまいます。

現在計画段階の商業ベースの再開発であれば、可能なところは中止をされて、将来の技術シナリオに基づく再開発に切り替えられますよう、切にお願い申し上げます。

技術シナリオとは、カーボンニュートラルの技術シナリオであり、自然災害で死者0を目指す技術シナリオであり、誰でもがどこでも24時間移動できる技術シナリオであり、障害があっても高齢になり足腰が立たなくなっても、誰気兼ねなく楽しく暮らせる技術シナリオであり、JAPAN AS NO1を目指す技術シナリオであり、これらの全技術シナリオに基づいて作られていく都市のことを「スマート都市」と定義をし、可能なエリア・可能な技術範囲にて・可能な都市から段階的に進めていく必要があります。

＜カーボンニュートラルの技術シナリオ＞

https://www.garden-field.com/_files/ugd/954e39_ab5610bf1a664556be75c3fb1287bd6e.pdf

＜自然災害で死者0を目指す技術シナリオ＞

https://www.garden-field.com/_files/ugd/954e39_201971304e9d4a5bb01a80838541e57e.pdf

＜誰でもがどこでも24時間移動できる技術シナリオ＞

https://www.garden-field.com/_files/ugd/954e39_e4f151a740304c49833600289f04fc25.pdf

＜誰でもが誰気兼ねなく楽しく暮らせる技術シナリオ＞

https://www.garden-field.com/_files/ugd/954e39_0a4bbcf7927f4354b7eb6765ccfe12ac.pdf

＜自殺者0の誰でもが心豊かに暮らせる技術シナリオ＞

https://www.garden-field.com/_files/ugd/954e39_dedc0ca1807246ff95f094250203a489.pdf

＜JAPAN AS NO1を目指す技術シナリオ＞

https://www.garden-field.com/_files/ugd/954e39_76c4a35d8a7a472e8656bb5025cc2fe6.pdf

中国をも凌駕する世界一高い能力&高い給料の「AI 技術者集団」を国が資金（MMT 資金：国債）を出し、また絶対的に自然災害に強い建物（壁に貼り付けるか、洋上住宅にする）で、大自然の環境や繁華街を併せ持つ環境を用意し、各種製造業の AI 化（24 時間稼働&全自動&ストック部品以外の在庫を持たない円筒工場等）を進め、また自殺者0のマイアバター社会を構築する。